

**2017年度 日本老年看護学会 生涯学習支援研修
実践編『ELNEC-J 高齢者カリキュラム看護師教育プログラム』アンケート集計結果**

開催日時：2017年9月30日（土）～10月1日（日）

開催場所：ハーネル仙台（宮城県）

【属性】

参加者：51名（うち女性49名、男性3名）

年齢：20歳代8名 30歳代27名 40歳代13名 50歳代3名 60歳代0名

職種：看護師47名 教員4名

職場：一般病床36名 療養病床3名 回復期リハビリテーション病床1名

介護老人保健施設1名 特別養護老人ホーム0名 訪問看護ステーション0名

教育機関2名 無記名8名

職位：スタッフ29名 主任13名 師長5名 部長0名 無記名4名

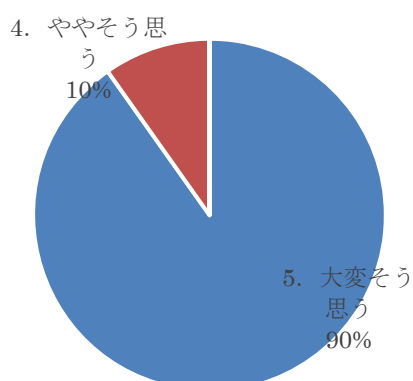
看護師経験：5年未満1名 5～10年未満6名 10～20年未満16名

20年以上25名 無記名3名

高齢者ケア経験：3年未満1名 3～5年未満1名 5～10年未満7名

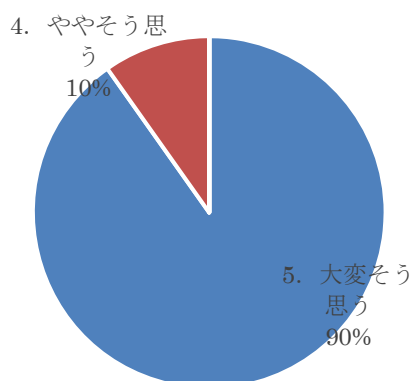
10～20年20名 20年以上15名 無記名7名

I. 本プログラムを受講して、高齢者の‘エンド・オブ・ライフ・ケア’の重要性が理解できましたか。



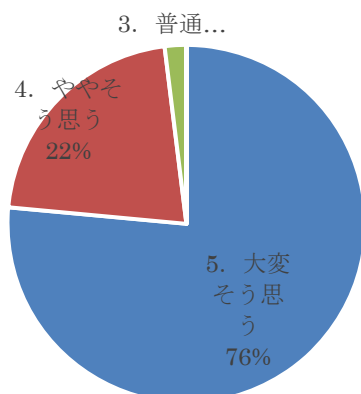
5. 大変そう思う	46名
4. ややそう思う	5名
3. 普通	0名
2. あまり思わない	0名
1. 全くそう思わない	0名
無記入	0名

II. 本プログラムの内容は、あなたの期待をどの程度満たしましたか。



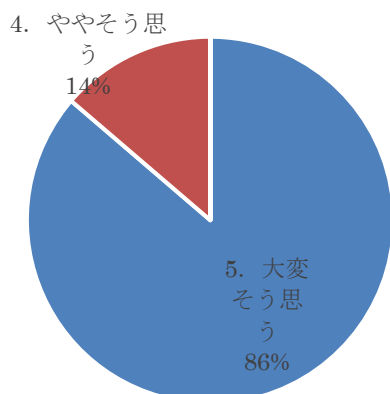
5. 大変満足した	46名
4. やや満足した	5名
3. 普通	0名
2. あまり満足していない	0名
1. 全く満足していない	0名
無記入	0名

III. 本プログラムの内容は、あなたの職場の高齢者のエンド・オブ・ライフケアの状況に合っていると思いますか。



5. 大変そう思う	39名
4. ややそう思う	11名
3. 普通	1名
2. あまり思わない	0名
1. 全く思わない	0名
無記入	0名

IV. 本プログラムの内容を、あなたの職場で活用していきたいと思いますか。



5. 大変そう思う	44名
4. ややそう思う	7名
3. 普通	0名
2. あまり思わない	0名
1. 全く思わない	0名
無記入	0名

V. プログラム全体や配布資料についてなど、ご意見・ご感想をお聞かせください。

【プログラムに関して】

- ・グループワーク等を通して、限られた時間で自分の考えをまとめ発表すること、他の意見を聞き理解すること、グループとしてまとめ全体で発表すること、全体で共有することの素晴らしさを実感できた。あらためて、高齢者、家族、ケア提供者、そして自分に興味が湧いてきた。
- ・福祉施設の看護師であっても、職場のことを思い浮かべながら、講義を聞くことができました。高齢者のエンド・オブ・ライフを大切に、毎日のケアを大事に丁寧にやりたいと思います。
- ・ご家族の人への関わり、多職種への関わりでケアパートナーとして自分自身の関わりを変えたいと思いました。高齢者の側から老いを考えると、あたり前に誰にも起こることであり、私たちの偏見を減らしたいと思いました。
- ・色々なことを考えたり気付きの機会が多く、また明日から実践にとりいれやすい内容で良かったです。ぜひもっと他のスタッフにも受講してほしいです。特別なことではなく、一人一人が身近に考えてほしい内容でした。
- ・今まで高齢者に関する研修を受けたことがほとんど無かったため、勉強になりました。日々のケアを改めて振り返ることができました。ありがとうございました。
- ・高齢者に対する自分の態度や考えをあらためて見つめ直し考えるよい機会となりました。認知症があっても、老化がすすんでいても、本人には意思や考えがあること。
- ・プログラムの内容が自分の体験と結び付けて考えやすかった。また、自分の傾向を知ること、自分自身を振り返る事ができ、今後活かしていきたいと思った。思いを大切に、寄り添って関わりを持ちたいと改めて思った。

【資料に関して】

- ・資料もスライドの内容もとてもよかったと思いますが、特にすべてのモジュールの内容についての参考文献が記入しており、私自身もっとこのことについて知りたい、と思った時にとっても役立つと思います。
- ・資料6つでなくて4つ割のほうが見やすくよかったと思います。

【その他】

- ・参加者の意識が高くてびっくりしました。まだ5年目なので、CNS等スペシャリストに「なるかどうかまだ考え中ですが、今後のキャリアに影響するような講義でした。
- ・子育てが一段落したら、老年CNSを目指したいと強く思った。
- ・アンケートで「特に悪かった点」とありますが、できれば「気がついた点」とかの表現の方がよいのでは？と感じました。

文責：有馬温泉病院 西山みどり